

# プレゼンスセンシングシステム ご紹介資料

日本電気株式会社  
グリーンプラットフォーム研究所

# 実世界情報の収集手段

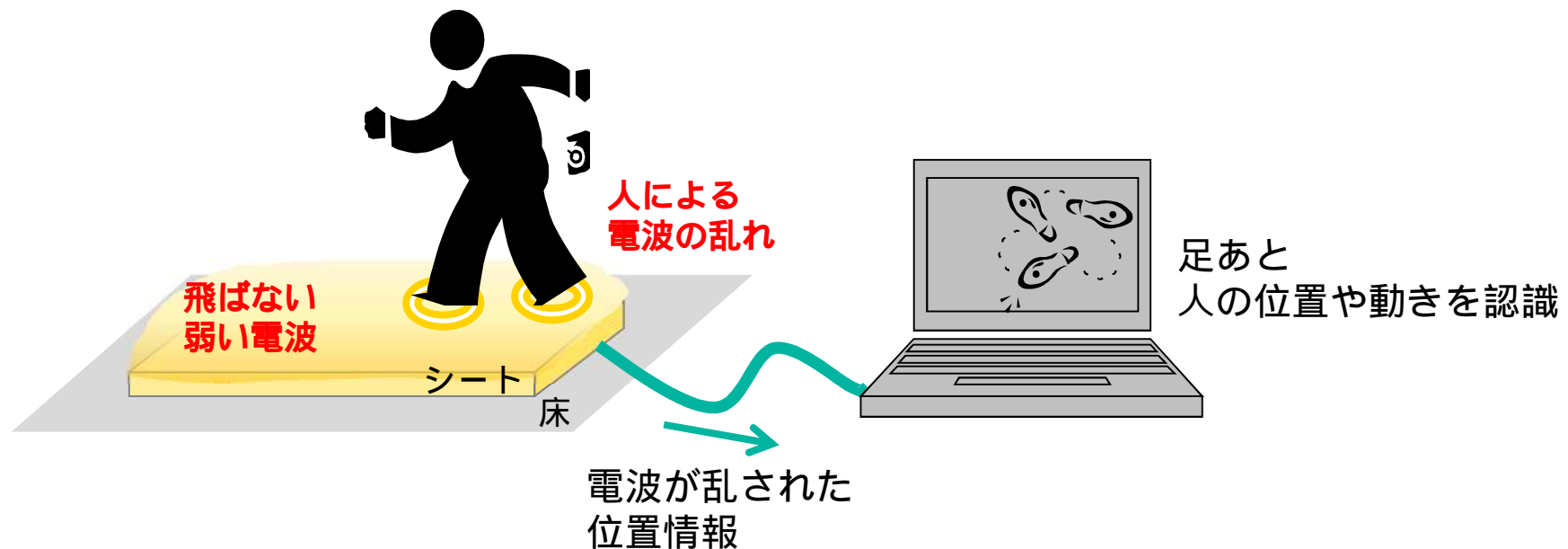
---

- 部屋や広場などの広い領域における人・モノの情報収集を比較的低コストで行えるのはカメラであり、現在急速に普及している
- しかし、カメラによる画像情報の収集が困難な用途が必要な市場も大きい

例：プライバシーが気になる  
録画データの存在が問題  
暗い場所  
明るさが大きく変化する

# プレゼンスセンシング：概要

- 床などに飛ばない弱い電波を常に出すシートを設置
- シート上に人やモノが来ると電波が乱される
- 低コストの独自センサにより電波の乱され具合を検出
- 複数の場所の電波強度から足あとと形状を把握（WiFiを使った位置測定と同様）
- 多数の足あとの形状や向き、正確な位置、および動きを認識



# プレゼンスセンシング：安心・安全のための技術

弱い電波を利用して、人・モノのプレゼンス（有無）をリアルタイムの接触イメージとして捉える

## 優しい見守り



病院、高齢者施設のフロアなどで、プライバシーを気にせず人物検知

## 特定エリアへの不審者検知



カメラの設置なしで侵入者を検出

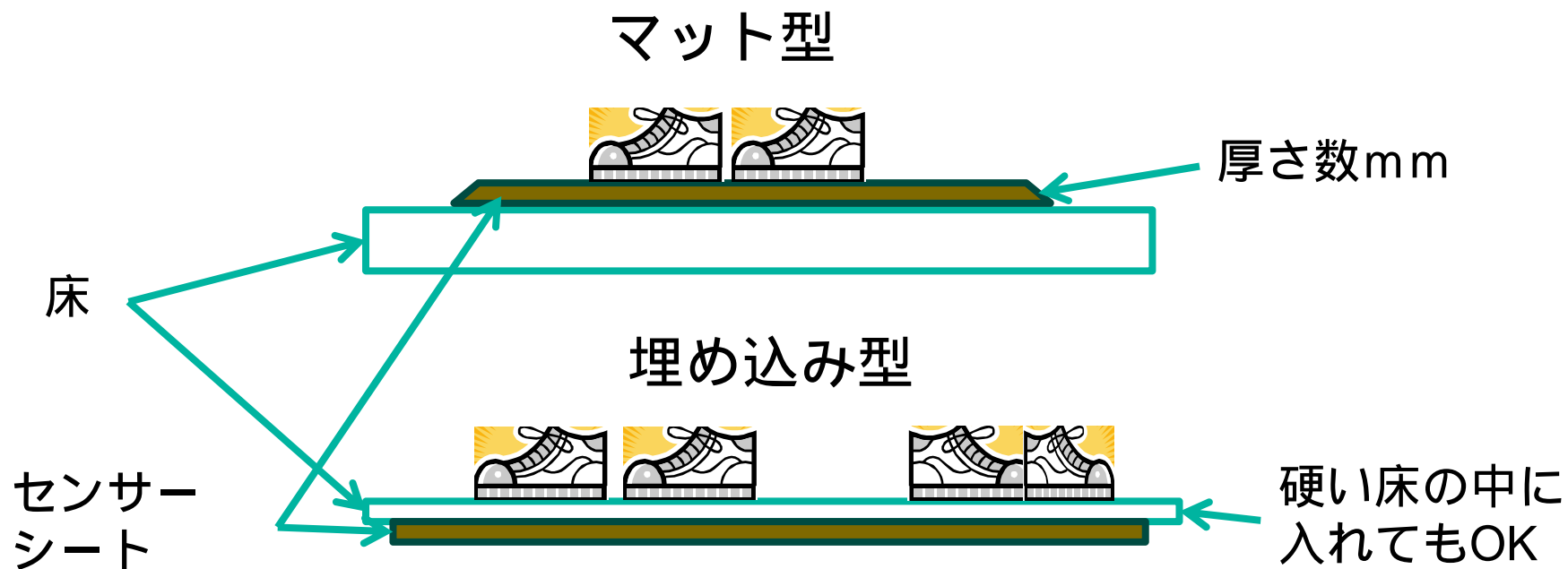
# 特長

- 広い面積（ $1\text{ m}^2$ から部屋サイズまで）
- 高い位置精度（ $1\text{ cm}$ 以下）
- 足の形が判る（盲導犬、車椅子、白杖も）
- 複数人の正確な位置や動きを把握
- センサ部分のコストは通常のセンサの数十分の一以下



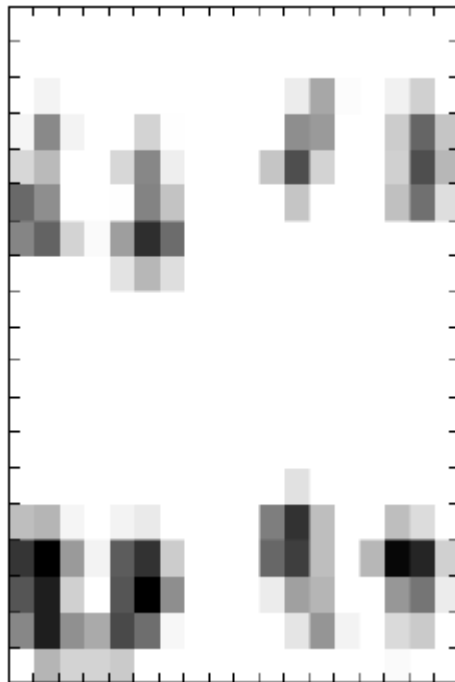
# 特長

- 数mm厚のシートを置くまたは埋め込むだけで使用可能
- 検出に機械的な変形を使わない
- 表面の硬い床材に埋め込んで使用可能
- 耐久性が高く多人数が通過する場所等に適する

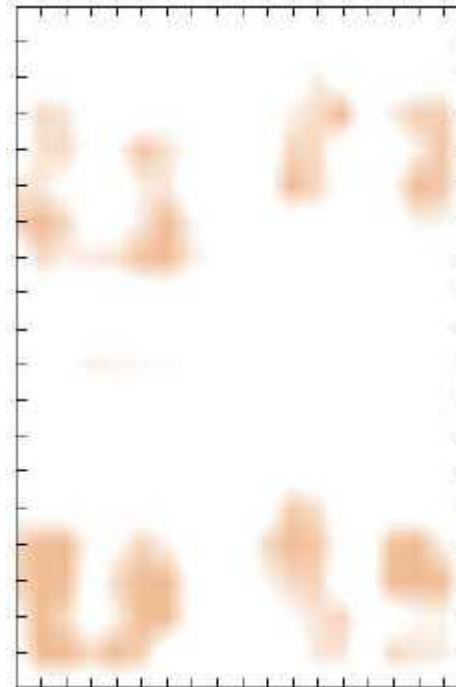
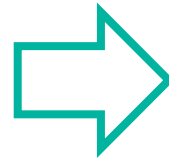


# 足あとの解析技術

得られたセンシングデータから解析技術を適用して  
足あとの形と動きを抽出



センシングデータ



足あと認識

多数の足あとの  
形・向きをリアル  
タイムで認識し、  
動きを解析する

Empowered by Innovation

**NEC**